

白老町立国民健康保険病院改築事業
設計施工一括発注に伴う公募型プロポーザル

様式集

(二次審査用)

白 老 町

様式集（二次審査用）一覧

別紙 8 の 2	質問書
別紙 9	対話申込書
要綱様式第 5 号	技術提案提出書
別紙 10	提案価格見積書
別紙 10 の 2	提案価格見積書（内訳書）
別紙 11	要求水準に関する確認書
別紙 12	諸室リストチェックシート
別紙 13	辞退届
要綱様式第 6 号	受託者特定結果通知書
技術提案書	A. 業務全般
技術提案書	B. 基本計画・図面・仕上げ・建具・設備プロット

質 問 書

年 年 日

提案参加申込者の商号又は名称				
質問者 (連絡先)	部署		TEL	
	氏名		FAX	
	E-mail			

質問項目	
------	--

No	ページ	該当箇所	質問
1			
2			
3			
4			
5			

※ 質問書の記入に関する留意事項

- 1 質問書は要求水準書、別添資料等ごとに作成し、かつ各資料の該当箇所の順番に並べてください。
- 2 番号の記入にあたっては、アラビア数字（半角小文字）を用いてください。
- 3 質問は、各 No. につき 1 点としてください。
- 4 質問の重複や誤字・脱字がないかよく確認してください。
- 5 行が不足する場合は、適宜調整してください。

年 月 日

白老町長 戸 田 安 彦 様

(提出者)

住 所

商号又は名称

代 表 者 名

印

電 話 番 号

※ J V の場合、代表構成員より提出してください。

対話申込書

白老町立国民健康保険病院改築事業者選定公募型プロポーザルについて対話を申し込みます。

【参加予定人数】 _____ 名

※ 対話の開催予定日時は令和3年10月26日(火)を予定しています。

決定しだい日時、開催方法を連絡します。

様式第5号（第15条関係）

技 術 提 案 提 出 書

年 月 日

白老町長 戸 田 安 彦 様

提出者 住所（所在地）〒

（フリガナ）
商号又は名称



（フリガナ）
代表者職氏名



（電話番号）
（FAX番号）
担当者
職氏名

業務名

標記業務について、技術提案書を提出します。



提案価格見積書

年 月 日

白老町立国民健康保険病院改築事業

金

(消費税等を含む)

提出者名

住所

商号又は名称

代表者名

電話番号

印

(単位：円)

番号	名称	金額		消費税等		備考
		税抜	税率	税相当額	税込	
白老町立国民健康保険病院改築事業						
I	設計業務費					
	調査業務費		10%			
	ボーリング調査費		10%			
	敷地測量費		10%			
	基本設計費		10%			
	実施設計費		10%			
	合計	0	10%	0		
II	工事監理業務費					
	設計監理費		10%			
	合計	0	10%	0		
III	施工業務費					
	建築工事費		10%			
	設備工事費		10%			
	外構工事費		10%			
	解体工事費		10%			
	合計	0	10%	0		
	(参考：免震工事費 増減額)		10%			
	参考：合計 (免震工事費込み)	0	10%	0		
	総事業費 I + II + III	0	—	0		
	参考：総事業費 (免震工事費込み)	0	10%	0		

工事費内訳書作成要項

はじめに

基本設計による数量拾い出しとなるため、不足図面等あることが予測されるが、経験豊かな施工者の皆様のノウハウを活かすことを目的としている。不明点については各社の質疑に可能な限り返答する予定だが、逆に経験値より「こうあるべき」の数値の入力を求めたい。目的はこのコストプランを基にし、ノウハウを持ち寄り、ローコスト・高価値の病院建設を推進することにある。

1. 全体工事費の記載書式

記載については後記の「3.各項目の設定・分類」に従って、1～5の項目に分類し、内訳書分類に基づいて工事金額を記載すること。なお、見積書表紙（鑑）に 宛先、一式見積金額、工事件名、会社名、年月日を記載する。正本1部には社印および代表者印を押印のこと。副本には、受付記号を記入する。電子データも共に提出のこと。（CD-R電子データ）

2. 見積条件等の記載

見積条件として、工事概要、工期、支払条件を記載すること。また、別途工事等をその他に明記する。記載場所は見積書表紙（鑑）にまとめて記載する。

3. 各項目の設定・分類

各工事分類表に基づき大項目、中項目及び小項目を設定する。ただし本工事において該当する項目がない場合は、項目自体を無視し、かつ符号は順次、項目の符号を繰り上げる。また、この他にも表記されていない項目がある場合には、適宜追加できる。なお工事分類は、全体工事、建築工事、電気設備工事、衛生設備工事、空調設備工事、昇降機設備工事、外構工事、解体撤去工事、共通仮設、諸経費などがある。小項目以下の仕分については分類計上することは求めないが、拾いについて区分しておくことで、今後進める実施設計時の調整がスムーズとなることが予測される。

4. 内訳明細書の書式

大項目、中項目、及び小項目の各分類表に沿って分類し、作成する。その他は原則として、建築工事内訳書標準書式（建築積算研究会）の部分別書式の標準区分に準じて作成する。なお、躯体工事は基礎部、地下部、上層部に分けて区分して拾い小計する。仕上工事においては全ての工種別科目を外部と内部に区分し、小計する。設備工事についても、同様に建築設備工事内訳書標準書式（建築積算研究会）の標準区分に準じて作成する。

5. 用紙及び文字

見積用紙はA4版とし、字体は明朝体とする。減額表記は、数量、単価、金額等に▲を付ける。

6. 数量の表示および取扱い

数量は「建築数量積算基準」（コスト研、日本建築積算協議編集）、「建築設備数量積算基準」（コスト研編集）によるものとし、設計寸法の示されないものは、計画数量（施工計画による数量）とする。なお、基本設計における数量計上なので、数量は実施設計にて変更となることを予測し、大掴みでの金額把握としたい。一式計上は仮設工事等にて使用される場合があるが、数量が拾えるものについては計上し、一式（拾い）はできるだけ避けたい。

各工事分類表（部分別）			
（大項目）		（中項目）	小項目は内訳書に記載
新築工事	1 建築工事	1-1	直接仮設工事
		1-2	土工・地業工事
		1-3	構造躯体工事
		1-4	外部仕上工事
		1-5	内部仕上工事
		1-6	その他工事費
	2 設備工事	2-1	電気設備工事
		2-2	衛生設備工事
		2-3	空調調和設備工事
		2-4	昇降機設備工事
解体工事	4 既存建物解体撤去工事	4-1	既存病院解体工事費
		4-2	既存医師住宅解体工事費
		4-3	アスベスト調査費
共通仮設	5 共通仮設費		
諸経費	諸経費		

建築工事費御見積書

年 月 日

白老町長 様

(請負者住所氏名)

金 _____
うち 積算金額 _____
消費金額 _____

印

受付記号：

工事名・工事場所	支払条件
工事概要	その他
工 期 着手 年 月 病院完成 年 月 解体完成 年 月 外構完成 年 月	

名 称	摘 要	単位	数 量		金 額	備 考
1 建築工事		式	1. -			
2 設備工事		式	1. -			
3 外構工事		式	1. -			
直接工事費 計		式	1. -			
共通仮設費		式	1. -			
諸経費		式	1. -			
合計（工事価格）		式	1. -			
4 既存建物解体撤去工事		式	1. -			
5 共通仮設費		式	1. -			
直接工事費 計		式	1. -			
諸経費		式	1. -			
合計（工事価格）		式	1. -			
総合計		式	1. -			

名 称	摘 要	単位	数 量	金 額	備 考
1 建築工事					
1-1 直接仮設工事		式	1.-		
1-2 土工・地業工事		式	1.-		
1-3 構造躯体工事		式	1.-		
1-4 外部仕上工事		式	1.-		
1-5 内部仕上工事		式	1.-		
1-6 その他工事費		式	1.-		
2 設備工事					
2-1 電気設備工事		式	1.-		
2-2 衛生設備工事		式	1.-		
2-3 空調調和設備工事		式	1.-		
2-4 昇降機設備工事		式	1.-		
3 外構工事		式	1.-		

名 称	摘 要	単 位	数 量		金 額	備 考
4	既存建物解体撤去工事	式	1.-			
4-1	既存病院解体工事費					
4-2	既存医師住宅解体工事費					
4-3	アスベスト調査費					
5	共通仮設費	式	1.-			

名 称	摘 要	単 位	数 量		金 額	備 考
1-1 直接仮設工事						
1-2 土工・地業工事						
-1 土工事	掘削、埋め戻し、残土処分 山留め、水替え他					
-2 地業工事	砕石地業、捨てコンクリート他					
1-3 構造躯体工事	各工事、基礎部、地下部、上層部別					
-1 コンクリート工事	Fc別他					
-2 型枠工事	普通型枠、打放ち型枠、 屋根勾配型枠、面木他					
-3 鉄筋工事	鉄筋・組立加工、溶接金網他					
-4 鉄骨工事	鋼材、組立加工、亜鉛めっき他					
-5 鉄骨階段工事	屋外・屋内階段、亜鉛めっき他					

名 称	摘 要	単 位	数 量		金 額	備 考
1-4 外部仕上工事						
-1 屋根	防水類、ドレイン・樋類、金属屋根等					
-2 外壁	外装仕上げ、バルコニー手摺等					外断熱工事など
-3 外部開口部	アルミ、鋼製、外部建具類					
-4 外部天井	外部天井仕上類					
-5 外部床仕上げ	犬走り仕上、屋上仕上（デッキ類）					
-6 その他	機械基礎類、ルーバー類					
1-5 内部仕上工事						
-1 内部開口部	内部建具類					
-2 間仕切	耐火間仕切、LGS間仕切他					
-3 各室内装	床、壁、天井表層仕上、家具類					
-4 サイン工事						
-5 その他内部雑	天井点検口、消火器ボックス等 上記各室内装に含まれないもの					
-6 その他工事費						特殊工事

名 称	摘 要	単 位	数 量		金 額	備 考
2-1 電気設備工事費						
-1 受変電設備工事						
-2 幹線動力設備工事						
-3 電灯設備工事						
-4 蓄電池設備工事						
-5 発電機設備工事						
-6 自動火災報知設備工事						
-7 中央監視制御設備工事						
-8 つらら防止設備						
-9 床暖房設備工事						
-10 雷保護設備工事						
-11 拡声設備工事						
-12 テレビ共同受信設備工事						
-13 構内情報通信用配管設備工事						
-14 電話設備工事						
-15 ナースコール設備工事						

名 称	摘 要	単 位	数 量		金 額	備 考
2-2 衛生設備工事						
-1 給水設備工事						
-2 排水通気設備工事						
-3 衛生器具設備工事						
-4 給湯設備工事						
-5 消火設備工事						
-6 屋外給排水設備工事						
-7 ガス設備工事						
-8 厨房設備工事						厨房機器は別途
-9 医療ガス設備工事						
2-3 空気調和設備工事						
-1 機器設備工事						
-2 ダクト設備工事						
-3 配管設備工事						
-4 換気設備工事						
-5 自動制御設備工事						
-6 排煙設備工事						

名 称	摘 要	単 位	数 量		金 額	備 考
2-4	昇降機設備工事					
3-1	外構工事					
-1	舗装工事					
-2	雨水排水工事					
-3	囲障工事					
-4	凍結防止工事					
-5	雑工作物工事					
-6	植栽工事					
-7	融雪装置工事					

名 称	摘 要	単 位	数 量		金 額	備 考
4-1	既存病院解体工事費					
-1	準備仮設工事					
-2	既存病院地上部分解体工事					
-3	既存病院1階床下側解体工事					液状化リスク等により残置で きる可能性のある部分
-4	杭抜き工事					
-5	地下埋設物撤去工事					オイルタンク、浄化槽など
-6	発生物処理費					
-7	諸経費					
4-2	既存医師住宅解体工事費					
4-3	アスベスト調査費					
5-1	共通仮設費					

年 月 日

要求水準に関する確認書

白 老 町 長 様

住所（所在地）〒

（フリガナ）
商号又は名称

（フリガナ）
代表者職氏名

社印

実印

技術提案に関する提出書類の一式は、 年 月 日付で入札公告のありました「白老町立国民健康保険病院改築事業」の要求水準書に示した要求水準、プロポーザル実施要領に示した提案の条件を満たしていることを誓約します。

諸室リストチェックシート

当ファイルの次のシートには、「要求水準書 別添資料1-1 諸室リスト・面積表・仕上げ」の室名と面積が記載してある。下記の要領で、次のチェックシートを作成し、提出すること。

- ① 諸室リスト・面積表に合わせて、設計提案の諸室の面積を入力すること。
面積比(計算式有)の列には【提案諸室の面積÷基準となる「室面積」】の計算式が入っているので、室の面積を入力すれば、自動計算される。
- ② 諸室リストに記載されていない室を提案した場合は、記載の部門の区分に従い新たな行を追加すること。
- ③ 空欄の行に新たに作成した室名と室数と面積を記入の上、面積比の前列に●印を記入すること。
- ④ 提案したプランに合わせて、部門別・室別面積を作成し、全体の面積表を作成すること。なお、延床面積との整合は、ある程度（1の位の値の）誤差は問題としない。

白老町立病院

諸室リストチェックシート

部門・室名		要求水準 諸室面積表				提案チェックシート					
		室数	室面積 m ² /室	小計 m ²	機能	室数	室面積 m ² /室	小計 m ²	要求 以外の 室 (●)	面積比 (計算式有) %	補足
記入例	4床室	7室	36	252		7室	40	280m ²		111%	
	SS 談話コーナー	1室	50	50		1室	45	45m ²		90%	
病棟	4床室	7室	36	252	一般、又は地域包括ケアの病室、8m ² /床確保。						
	1床室	10室	15	150	重傷者、準寝たきり対応の急性期を主とした病室。						
	1床室	2室	18	36	廊下を前室扱いとするなど感染症に配慮のこと						
	デイルーム	1室	45	45	1m ² /床以上を確保。						
	WC	-	40	40	多床室エリアは近接してWCを設置						
	患者用洗濯室	1室	10	10							
	多目的室 (家族宿泊室)	1室	15	15	家族の休憩宿泊室 昼間はカンファレンス、面談室として利用。						
	SS	1室	50	50	看護師・医師・薬剤師・OTPT等のステーション						
	SS内WC	1室	1	1							
	備品庫	1室	10	10							
	汚物室	1室	10	10							
	休憩仮眠室	2室	15	30	看護師用と看護補助用。						
	物品庫	1室	10	10	多目的倉庫						
	不潔リネン庫 (追加室用空欄)	1室	10	10	不潔リネン、廃棄物入れ						
	病棟居室計	40床	-	669m ²							
	共用	特浴	1室	30	30	機械浴(仰臥位)と座位浴等広い特浴室					
脱衣室		1室	10	10	患者脱衣スペース 洗濯等職員の業務スペース						
清潔リネン庫		1室	10	10							
パントリー		1室	10	10	配膳車3台のスペース。一次洗浄。						
リハビリ室		1室	120	120	運動器リハビリ、物療、介護リハビリ 運動器IIの診療報酬基準。						
リハビリ事務室 (追加室用空欄)		1室	20	20	執務スペース						
共用部居室計		-	-	200m ²							
介護医療院	4床室	4室	36	144	認知症対応など重度の介護配慮。洗面付、WCナシ。 8m ² /床確保。						
	1床室	3室	15	45	認知症対応など重度介護～軽度介護に配慮。 洗面・WC付き。						
	食堂	1室	40	40	2m ² /床を確保。 下記談話室と一体化						
	談話室	1室	15	15							
	個浴	1室	10	10	ユニットバス、介護スペース配慮						
	WC	-	15	15	車椅子WC3、来客用。分散配置を基本。						
	SS	1室	24	24	看護師・介護員・OTPT・医師等の利用						
	職員用WC	1室	1	1							
	備品庫	1室	10	10	器材棚、物品庫など						
	汚物室	1室	10	10							
	休憩仮眠室	1室	15	15							
	物品庫(備蓄)	1室	10	10	器材棚、物品庫など						
	不潔リネン庫 (追加室用空欄)	1室	5	5	不潔リネン、廃棄物入れ						
	介護院居室計	19床	-	344m ²							
通路他		-	707m ²								
病棟・介護医療院合計		-	1920m ²								

部門・室名		要求水準 諸室面積表				提案チェックシート					
		室数	室面積 m ² /室	小計 m ²	機能	室数	室面積 m ² /室	小計 m ²	要求 以外の 室 (●)	面積比 (計算式有) %	補足
外 来	内科診察室	2室	20	40	内科診察						
	整形診察室	1室	15	15	整形医師の診察指導の室						
	整形診察・処置室	1室	25	25	整形診察+医師処置の室						
	処置室	1室	45	45	点滴ベッド3台、採血台、血圧、 処置等の中央処置						
	待合	-	50	50	長椅子(災害時に横たわれる)						
	小児診察室	1室	15	15	小児科診察、母児入室対応						
	隔離診察室	1室	15	15	小児の感染症対応						
	小児処置室	1室	15	15	処置、点滴等						
	待合プレイルーム	-	30	30	母児待合、児童プレイルーム、一面 を隔離待合						
	(追加室用空欄)										
救 急	救急処置室	1室	30	30	救急処置、小手術対応						
	救急診察室	1室	15	15	時間外診察						
	救急待合	1室	15	15	時間外の待合						
	救急入口	1室	10	10	外部は庇・壁・シャッターで囲い風 除室とし院内に入れる等の冬 季対策の工夫						
	警備室	1室	15	15	夜間の救急車、患者、退出者の 確認等。宿泊に対応。						
	(追加室用空欄)										
健 診	受付	1室	5	5	受付						
	オリエンテーション	1室	20	20	待合・健診説明の機能						
	更衣室	2室	5	10	男女各1						
	診察室	1室	10	10	問診、診察						
	(追加室用空欄)										
外 来 共 用	不潔リネ庫	1室	5	5	不潔リネ、廃棄物入れ						
検 体	検体検査室	1室	50	50	検査室・事務、休憩コーナー含む						
	採尿トイレ										
	(追加室用空欄)										
生 理 検 査	生理機能検査室	1室	30	30	心電図検査、超音波検査、眼 底検査(眼底検査が行える暗 室整備)、呼吸機能検査、 ABI、事務作業スペース						
	各種測定室	1室	25	25	聴力(ボックスタイプ)・視力・採 血・血圧・身長・体重・腹囲計 測を行う						
	(追加室用空欄)										
画 像 診 断	一般撮影室	1室	30	30	一般撮影装置(立位、臥位) ベッド、ストレッチャー搬送の広さ。						
	骨密度撮影室	1室	20	20	腰部撮影装置 ベッド、ストレッチャー搬送の広さ。						
	X-TV室	1室	30	30	透視装置(FP方式) ベッド、ストレッチャー搬送の広さ。						
	CT撮影室	1室	30	30	CT16列(FP方式) ベッド、ストレッチャー搬送の広さ。						
	操作室・受付	-	40	40	操作廊下型。全撮影室の操作 卓を効率的に配置。						
	読影室	-	10	10	読影室は操作廊下の一端に設 置。PACSサーバー置場は独立室 が望ましい。						
	PACS	-	5	5							
	(追加室用空欄)										
内 視 鏡	内視鏡室	1室	20	20	上部、下部検査室						
	洗浄スペース	1室	10	10							
	処置待合室	1室	10	10	前処置、準備のスペース						
	(追加室用空欄)										
共用通路WC			-	280							
小計			-	975m ²							

白老町立病院

諸室リストチェックシート

部門・室名	要求水準 諸室面積表				提案チェックシート						
	室数	室面積 ㎡/室	小計 ㎡	機能	室数	室面積 ㎡/室	小計 ㎡	要求 以外の室 (●)	面積比 (計算式有) %	補足	
SPD(中央倉庫)	1室	30	30	滅菌小物、診療材料、衛生材料、介護材料、検査容器等の保管。一次洗浄、搬出用コンテナ保管。							
(追加室用空欄)											
薬 劑	1室	55	55	入院用の調剤、製剤、注射調剤医薬品情報管理、在庫管理、麻薬管理も実施。適正な在庫の把握し経済性に配慮。							
調剤室											
DJコーナー 薬剤庫コーナー											
(追加室用空欄)											
給 食	1室	60	60	HACCPを遵守した調理フックサーフを想定 冷温配膳車3台							
調理室											
配膳コーナー	1室	} 30	30	冷凍庫冷蔵庫等3台を含む							
洗浄コーナー	1室										
保管庫	1室										
機械室	1室	10	10	空調機械室							
事務室	1室	10	10	最大3人の事務スペース							
委託控室	1室	20	20	更衣スペース(ロッカー12人分)と休憩スペース(6~8人)に仕切り等を設けた空間							
職員食堂	1室	30	30	20席程度を確保							
物品庫(備蓄)	1室	20	20	保管は入院入所・職員の5日分。							
(追加室用空欄)											
共用通路WC		-	105	職員用トイレを適宜とること。							
小計		-	370㎡								
事 務	1室	50	50	受付3人、医事4人のスペース 当面紙カルテを中央管理。							
受付事務											
地域連携室	1室	25	25	4人の事務スペースとプロトコルの書類保管庫。							
相談室	2室	15	30	医療・介護連携、入退院、栄養等の相談							
総務室	1室	30	30	5人の事務スペース、打合せスペース							
売店他	1室	10	10	売店・自販機コーナー							
待合室		30	30	待合の長椅子(災害時に横たわれる仕様)							
風除室	1室	30	30	雪落し、車椅子等置場、手指消毒・発熱検知スペース、冬季の冷気を確実に防ぐこと							
(追加室用空欄)											
通路WC他		-	80	患者用トイレ、職員用トイレを適宜とること。							
小計		-	285㎡								
管 理	1室	20	20	事務机、応接コーナー							
院長室											
看護師長室	1室	20	20	事務机、打合せコーナー							
医局	1室	70	70	常勤医3人ブース、非常勤4人ブース、コミュニケーションラウンジ、図書専門誌コーナー							
当直室	1室	20	20	当直ベッド、机、SW							
応接室	1室	15	15								
会議室	2室	35	70	会議室2室隣接。稼働間仕切で1室として活用できること							
サーバー室	1室	10	10								
(追加室用空欄)											
通路WC他		-	90	職員用トイレを適宜とること。							
小計		-	315㎡								

白老町立病院

諸室リストチェックシート

部門・室名		要求水準 諸室面積表				提案チェックシート					
		室数	室面積 ㎡/室	小計 ㎡	機能	室数	室面積 ㎡/室	小計 ㎡	要求 以外の室 (●)	面積比 (計算式有) %	補足
諸 室	更衣室(男)	1室	15	15	約20人程度のロッカースペース						
	更衣室(女)	1室	35	35	約70人程度のロッカースペース						
	外来休憩室	1室	25	25	外来看護師、技師、事務員等の 集合休憩室						
	委託休憩室	1室	20	20	医事、清掃員等の休憩室						
	霊安室	1室	15	15							
	倉庫	2室	10	20	倉庫、書庫等						
	備蓄庫	1室	30	30	屋上避難者用備蓄を含む						
	マニホール*	1室	10	10							
	機械室 (追加室用空欄)		100	100	適宜設置。設備システムの提案 による						
	通路WC他			-	110	職員用トイレを適宜とること。					
小計			-	380㎡							
病棟外合計				2,325㎡							
合計				4,245㎡	4,100㎡+5%以内						
1 階	風除室、エントランスホール、EV ホール、階段室、荷捌き、ゴミ 置場等				最低限の面積						
総合計											

辞 退 届

年 月 日

白 老 町 長 様

住所（所在地）〒

（フリガナ）
商号又は名称

社印

（フリガナ）
代表者職氏名

実印

下記の理由により、白老町立国民健康保険病院改築事業者選定公募型プロポーザルへの参加を辞退します。

記

[辞退理由]

様式第6号（第16条関係）

年 月 日

様

白老町長 戸 田 安 彦

受 託 者 特 定 結 果 通 知 書

次の件について、受託者特定審査の結果を通知します。

業 務 名	
特定結果	
特定され なかった 理 由	

(注) 特定されなかったと通知された方は、町に対して特定されなかった理由について説明を求めることができます。

この説明を求める場合、 年 月 日正午までに へ、その旨を記載した書面を提出してください。

A. 技術提案書・提案図面 表紙

白老町立国民健康保険病院改築事業

A. 業務全般 ー 技術提案書・提案図面

令和3年12月 日

提案受付番号

(注意事項)

提案受付番号は、入札参加資格確認結果通知書で交付した番号を記入すること。
正本1部については、提案受付番号欄の上に参加者名（代表企業名及び構成企業名）を記載すること。
技術提案書Aの提出枚数は6枚以内（表紙含む）とすること。

A-1. 取組体制とコストコントロールについて

- ・ 取組体制
- ・ 発注者・設計者・施工者間のコミュニケーション
- ・ コストコントロール
- ・ 設計変更時の考え方
- ・ 設計・施工工程

備考 A3サイズで具体的に記述すること。

A-2. 建築計画について

- ・ 地域性・将来性を踏まえた設計
- ・ 医療提供の機能と運営
- ・ 療養環境・執務環境
- ・ 将来対応

備考 A3サイズで具体的に記述すること。

A-3. 設備計画について

- ・ 設備計画の概要
- ・ ライフサイクルコスト（エネルギー消費量の推計）
- ・ 維持管理

備考 A3サイズで具体的に記述すること。

A-4. 病院の安全・安心について

- ・ 構造設計の概要
- ・ 地震対策
- ・ 津波対策
- ・ 寒冷地・雪対策
- ・ 汚染対策・パンデミック対策、院内感染対策

備考 A3サイズで具体的に記述すること。

A-5. 地元貢献・その他提案について

- ・ 町内企業への発注額
- ・ 町民、周辺住民への配慮
- ・ ビロティ部分の有効活用案
- ・ その他

備考 A3サイズで具体的に記述すること。

B. 基本計画・図面・仕上げ表など 表紙

白老町立国民健康保険病院改築事業

B. 基本計画・図面・仕上げ・建具・設備プロット

令和3年12月 日

提案受付番号

(注意事項)

提案受付番号は、入札参加資格確認結果通知書で交付した番号を記入すること。
正本1部については、提案受付番号欄の上に参加者名（代表企業名及び構成企業名）を記載すること。
技術提案書Bの提出枚数は適宜判断のこと。

B-1. 計画概要

- ・ 建築計画概要 全体計画・階構成などについて、わかりやすく記載
- ・ 設備計画概要 設備概要・ポイントについて、わかりやすく記載
- ・ 構造計画概要 構造概要・ポイントについて、わかりやすく記載
- ・ 解体計画概要 解体概要・ポイントについて、わかりやすく記載

B-2. 配置計画

- ・配置計画

- ・提案のポイント アプローチ、院外薬局通路、車路・歩道、2階への車路、駐車場等について、わかりやすく記載

備考 A3サイズで具体的に記述すること。必要に応じて適宜ページを追加すること。

B-3. 平面計画

・各階平面計画		
・部門配置、動線計画		
・提案ポイント	各階、各部門、各室について、わかりやすく記載	
・各室設備プロット図	手洗い、流し、汚物流し、ミニキッチン、排水溝 ユニットバス・シャワー コンセント・非常用コンセント、照明・特殊照明等 電話設備、LAN配管、テレビ、放送設備等 給水・給湯、排水等 スプリンクラー、医ガス等	等の図面の記載
・各種設備集計表	室別の上記設備プロットの集計	室別のまとめ表の作成
・仕上げ表	外部仕上げ・内部仕上げ	
・建具表	各室の建具	

備考 A3サイズで具体的に記述すること。必要に応じて適宜ページを追加すること。

B-4. 立面計画・断面計画

- ・立面図
- ・断面図
- ・提案ポイント 外断熱工法などについて、わかりやすく記載

備考 A3サイズで具体的に記述すること。必要に応じて適宜ページを追加すること。

B-5. 各室計画

- ・病室（多床室、個室、感染個室）の詳細平面
- ・スタッフステーションの家具等の配置計画
- ・診察室・処置室・救急部門等の詳細計画
- ・提案ポイント 病室の環境、執務の環境など、わかりやすく記載

B-6. 各種検討

- | | |
|---------------|---|
| 6-1. エレベーター計画 | 乗用、人荷用、ベッド・車椅子搬送、給食台車搬送、ゴミ等の搬出について、わかりやすく記載 |
| 6-2. 仕上げ計画 | 床材、壁、建具、外部窓などの計画をわかりやすく記載 |
| 6-3. サイン計画 | 外部サイン、内部サイン |
| 6-4. 外構計画 | 緑地計画、車路計画・駐車場計画、歩道・駐輪場計画
融雪装置計画、外灯計画
雨水排水計画（雨水排水量の推計） |

B-7. 構造計画概要

7-1. 基本方針

7-2. 設計上準拠する主な指針・規準等

7-3. 構造概要

7-4. 地盤概要・基礎構造計画 プロテイエ案等についても、わかりやすく記載

7-5. 免震計画の考え方 免震構造とした場合の構造計画について、わかりやすく記載
コストは参考値として工事費内訳に記載

B-8. 電気設備計画概要

- 8-1. 基本方針 電気のエネルギー消費計画、省エネルギーのポイントなどについて、わかりやすく記載
- 8-2. 電気設備概要
- 8-3. 非常用発電機計画
- 8-4. 保安照明点灯計画
- 8-5. 照明点滅制御計画
- 8-6. 屋外電気設備計画
- 8-7. 電話設備計画
- 8-8. ナースコール設備計画
- 8-9. その他電気設備の計画
- 8-10. 電気設備各室別諸元表
- 8-11. 単線結線図

B-9. 機械設備計画概要

- 9-1. 基本事項 エネルギー消費計画などについて、わかりやすく記載
- 9-2. 空調調和設備計画 空調ゾーニング計画などについて、わかりやすく記載
- 9-3. 換気設備計画
- 9-4. 給排水衛生設備計画
- 9-5. 屋外給排水設備計画
- 9-6. 融雪設備計画
- 9-7. 消火設備計画
- 9-8. 医療ガス設備計画
- 9-9. 屋外設備配置図
- 9-10. その他機械設備計画
- 9-11. 機械設備各室諸元表

備考 A3サイズで具体的に記述すること。必要に応じて適宜ページを追加すること。

B-10. その他

10-1. 法規チェック表（建築基準法、消防法、その他主要法令）

10-2. 法規チェック図

10-3. 防火区画計画

10-4. 特記仕様書 建築、構造、電気設備、機械設備、外構、解体、その他必要な工事項目（最新の標準仕様書から作成）

備考 A3サイズで具体的に記述すること。必要に応じて適宜ページを追加すること。

B-11. 仮設計画・設計施工工程計画

- ・ 仮設計画
- ・ 既存病院への工事の影響度、近隣への配慮など、わかりやすく記載
- ・ 工程計画
- ・ 設計行程、工事工程、各々で時間をかけるポイント、短縮のポイントなど、わかりやすく記載

備考 A3サイズで具体的に記述すること。必要に応じて適宜ページを追加すること。